



学校だより

# みどいの風(学芸会特別号)

令和6年11月20日  
学芸会号  
町田市立三輪小学校  
校長 荻間 順子

学芸会が近付いてきました。子どもたちは休み時間にも練習に取り組むなど、本番に向けて頑張っています。それぞれの出し物に想いを乗せて皆様にお届けいたします。

さて、各学年の『見所ガイド』が出来上がりました。事前にお読みになり、どんな学芸会になるか今から楽しみにしててください。保護者鑑賞日は、12月14日(土)です。入校証を忘れずにお持ちください。各学年カラーのものとなりますので、兄弟がいる場合は、兄弟分の入校証のご準備をお願いいたします。

## <学芸会 見所ガイド>

### 1年 「えんそくに いくんだ」

1年生は、「えんそくに いくんだ」の劇に挑戦します。

楽しみにしていた遠足なのに、雨で行けなくなってしまった子どもたち。どうしても諦めることができません。自分たちだけで遠足に行こうと相談し、先生にだまって、出発してしまいます。ところが、次から次へと大変なことが起こり…一体どうなるのでしょうか。

三輪小に入学して初めての学芸会。子どもたちは演じること、歌うことが大好きです。80人の仲間と力を合わせ、大きな声で役になり切ります。一生懸命に頑張る子どもたちの姿にたくさんの拍手をお願いいたします。



### 2年 「ゆめどろぼう ウンパッパ」

みんなの夢を盗みに来たゆめどろぼうたち。しかし、ゆめどろぼうたちが訪れた国の国民は、昔王様に歌や踊りを取り上げられた影響で、夢をみることができなくなっていたのです。果たしてゆめどろぼうたちは、このピンチをどう乗り切るのか……。

2年生が小学校生活初めての劇に挑戦します。みんなの前で演じる不安を、友達と励まし合い、アドバイスをし合いながら乗り越えています。元気いっぱいの2年生が歌と踊りに乗せて、皆さんに笑顔を届けます。ぜひ、お楽しみください。



### 3年 「日本むかし話～みわオムニバス～」

「むかしむかし、あるところに…」から始まるお馴染みのお話の数々…。と思いきや、なんだか少し違う！？日本むかし話をお見せします。桃太郎にかぐや姫、浦島太郎、おむすびころりん。4つのお話をぎゅっと詰め合わせました。歌は、日本むかし話といえば、皆さんご存知のあの曲です。舞台上で大きな声で軽やかに歌う3年生とともに、ぜひ口ずさんでみてください。

本番に向けて一人ひとり目標を立て、セリフや動きを役に合わせて考えたり友達と互いにアドバイスし合ったりと、工夫しながら練習してきました。3年生全員の力を合わせて創り上げる、一味違う「日本むかし話～みわオムニバス～」をお楽しみください。



## 4年「ほんとうの宝ものは」

「世界宝ものコンクール」に、いろいろな国から、我こそはと「宝もの」をもって集まってきました。各国の代表者たちは自信満々で、自分たちの「宝もの」を審査員にアピールしますが…。たくさんの「宝もの」中から、最終的に選ばれたものは、いったい何だったのでしょうか。「ほんとうの宝もの」とは何なのでしょう。

4年生にとって、2回目の学芸会。各クラスから集めたキーワードをもとに、スローガンを「心を合わせて 役になりきり 最高の学芸会に！」に決め、練習をスタートさせました。それぞれの場面に分かれ、より思いが伝わるよう、小道具を作ったり、台詞の言い方や表情、動きを工夫したり、試行錯誤しながら練習に励んでいます。68人全員が織りなす「最高の演技」を、ぜひご覧ください。



## 5年「人間になりたかった猫」

5年生は劇団四季の「人間になりたかった猫」の演劇に挑戦します。魔法の力で人間の姿になった猫のライオネル。ライオネルは、ブライドフォードの町で個性豊かな人々と出会います。そこでライオネルが初めて知ったのは「人間の心」でした。人間になったライオネルの冒険はどのような結末を迎えるのでしょうか……。

「みんなが主役～最高の演技を作り出せ！！～」というスローガンを掲げ、その名の通り一人一人が役になりきり、全力で練習に取り組んでいます。学芸会実行委員やダンス隊などを中心に、練習内容や振り付けなど子どもたちを中心とした活動も取り入れ、作り上げてきました。小学校生活最後の学芸会となる今回、ライオネルが教えてくれた「人間の素晴らしさ」「命や仲間の大切さ」を見ているみなさんに届けます。笑いあり、涙あり??? 5年生全員で最高の演技を作り出します!



## 6年「夢から醒めた夢」

みなさんは、夕べ見た夢を覚えていますか? 希望にあふれる夢から悲しい夢、思わず笑ってしまう夢、毎日みる夢は尽きません。このお話は、そんな夢の一つを好奇心旺盛な一人の少女、ピコが冒険するお話。ピコはマコの願いを叶えるために幽霊に入れ替わります。幽霊の集まる霊界空港では、成仏できない様々なキャラクターたちに出会うのですが、無事にピコは人間に戻ることができるのでしょうか……。

子どもたち主体に練習を進めていけるよう「創造」という言葉を子どもたちに提示しました。台詞の言い方や役に合った演技をするにはどうすればよいかを、一人ひとりが真剣に考えて練習をすることで、子どもたち自身の成長にもつなげていきたいと考えています。台詞だけでなく、歌やダンス、特技発表などにも挑戦しますので、ご注目ください。

小学校最後の学芸会を盛り上げたいと、「みんなで作る感動を!～last school performance～」を合言葉に舞台に上がります。見ている人に笑顔と愛を届けられるよう、精一杯演じます! 92人が魅せるラストパフォーマンスをぜひお楽しみください。